

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 28

千葉県立船橋東高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

学業成績・人物共に優れ、本校を志願する動機及び理由が明確であり、かつ、スポーツ活動・文化活動・生徒会活動等において優れた実績を有し、入学後もその活動を継続する強い意志がある者。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
面接	受検者5名・評価者2名の集団面接 検査時間：1グループ12分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	10点未満の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書〔155点満点〕

アの数値に、エについて加点（上限20点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3か年で30日以上欠席がある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が1つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、 部活動の記録 及び特記事項	(ア) 生徒会本部役員または部活動の部長の経験 (イ) 部活動での特に優れた実績 (ウ) クラブチーム等での特に優れた実績 (エ) 英検準2級以上または漢検2級以上の資格取得 以上の4点が認められる記述については加点（上限20点）する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査（面接）〔10点満点〕

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（a a～c c）で得点化する。c cの評価の組合せがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機、 高校生活への意欲	志望の動機が明確である。 高校生活に対する目的意識が明確であり、学習・部活動等に意欲的に取り組もうとしている。
イ 質問に対する応答 身だしなみ・態度	質問に対して適切に回答することができる。 服装・態度等身だしなみが整えられている。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査 の得点	総得点
	評定（K=1）	加点	面接	
500点	135点	20点	10点	665点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。